



19世紀のイギリスに生まれたジョン・キーツ（1795-1821）は、わずか25年の生涯しかなかったにもかかわらず、現在では「英語の詩人としてキーツに優る存在はシェイクスピアだけだ」と言われるほどの「大詩人」と目されています。

しかし、日本ではその名前すら知る人も少なく、せっかく(?)映画『ローマの休日』の中で言及されても、その絶妙なユーモアが見逃されてしまう始末です。秋の夜にキーツの書いた『秋に寄せる』を中心に、英語の詩の特徴についても触れたいと思います。



参加費無料
事前申し込み不要

2015年度 第2回

早世の天才詩人ジョン・キーツの話

11月25日(水)

18:00~19:00

※開場は17:30から 終了時間は変更する場合がございます。



■話題提供

長谷川 弘基

神戸学院大学人文学部教授

■会場：大塩家

地域研究センター明石ハウス
(明石市大蔵八幡町 5-23)

問合せ先： 神戸学院大学地域研究センター
☎ 078-974-4232 (月・水・木)
frb@human.kobegakuin.ac.jp



アクセス

- バス・JR明石駅より神姫バス 55、56、66、83、84、89 「黒橋」下車、徒歩⑨分
- 電車：山陽電車「大蔵谷駅」下車、徒歩5分。
JR「明石駅」下車、徒歩15分 (南口より国道2号線を東へ)。
- 車：国道2号線の黒橋東交差点を南に曲がり80mほど進んだ右側にコインパーキングがあります。(有料：1時間100円)